



じょうじま えいいちろう
■ 城島 栄一郎

実践女子大学・実践女子大学短期大学部学長。1972年東京工業大学工学部卒業。1979年東京工業大学大学院理工学研究科繊維工学専攻単位取得退学。1979年工学博士。1979年4月実践女子大学家政学部専任講師、助教授を経て1993年から教授。1995年1月主任教授、学園評議員。1999年10月学園情報センター長。2012年4月学園生涯学習センター長。2013年4月実践女子大学生活科学部部長、学園理事。2017年4月より現職、学校法人実践女子学園副理事長。主著として (1) 基礎からの被服材料学 (文教出版) 1988年3月、(2) 統計学実験計画法 (三恵社) 2004年2月。

やまもと としゆき
■ 山本 敏幸

関西大学教育推進部副部長。教育開発支援センター教授。専門は教育工学。1978年獨協大学外国語学部英語学科卒業。1982年上智大学大学院国際学部外国語研究科言語学専攻博士前期課程を修了。1986年ウエストバージニア大学大学院言語学専攻修士課程を修了。ミシガン州立大学大学院を経て、2002年インディアナ州立大学大学院教育学部メディア・テクノロジー専攻博士課程修了。Ph.D.in Curriculum, Instruction, & Media Technology。2002年より金沢工業大学情報フロンティア学部メディア情報学科教授。2010年より関西大学教育推進部教授。IEEE Xplore (Computer Aided Instruction, Further Education, 教育分野等) に論文多数。

いわさき ちあき
■ 岩崎 千晶

関西大学教育推進部教育開発支援センター准教授。専門は教育工学。1998年関西大学総合情報学部卒業。2000年研究科修士課程修了、2010年関西大学総合情報学研究科博士課程後期課程修了。博士号 (情報学)。2010年より関西大学教育推進部助教、2015年より現職。2018年Excellent Paper Award (International Symposium on Educational Technology IEEE computer Society Publications)、2005年Young Scholar Award (Korea-Japan Joint International Conference 3rd) 等受賞。著書として、岩崎千晶編著『大学生の学びを育む学習環境のデザイン ―新しいパラダイムが拓くアクティブ・ラーニングへの挑戦― (関西大学出版部)』、久保田賢一、中橋雄、岩崎千晶著『映像メディアのつくり方 (北大路書房)』等。

しばた はじめ
■ 柴田 一

関西大学文学部教授。インフォメーションテクノロジーセンター所長。本協会常務理事。現在の専門は人文学におけるデータサイエンス。京都大学工学部数理工学科卒業。1986年京都大学大学院修士課程修了。1998年京都大学博士 (工学) 取得。専門は確率ペトリネットモデル理論、VMシステムの理論など。業績はモデリング理論の拡張、VM/ESAの運用とパフォーマンス評価、複数のVMシステムの統合など、計算機環境の多方面の領域に及ぶ、IBM社の開発製造部門の数々の賞をはじめ、インフォメーション・ソリューション・サービスに関する大賞などを受賞。

にへい ひろゆき
■ 二瓶 裕之

北海道医療大学薬学部教授、情報センター長。博士 (工学) (北海道大学)。1994年北海道大学大学院工学研究科電子工学専攻博士課程単位取得退学。2014年4月より現職。ICT活用システムの開発と教育改善、データサイエンス教育に関する研究に従事。私立大学情報教育協会奨励賞 (2012) 等受賞。

かど たかし
■ 門 貴司

北海道医療大学歯学部准教授。博士 (歯学)。2012年3月北海道医療大学大学院歯学研究科博士課程修了。専攻歯周歯内治療学。2016年12月北海道医療大学歯学教育開発学分野准教授。専門は、歯学教育におけるデータ活用。

にしまさ かおり
■ 西牧 可織

北海道医療大学心理学部助教。博士 (情報科学)。2015年北海道大学大学院情報科学研究科情報エレクトロニクス専攻博士後期課程修了。同年4月より現職。大学教育における学修支援システムの開発・データサイエンス教育に関する研究に従事。私立大学情報教育協会協会賞 (2019)、私立大学情報教育協会奨励賞 (2016) 等受賞。

もりた ゆうすけ
■ 森田 裕介

早稲田大学人間科学学術院教授。1999年東京工業大学大学院社会理工学研究科博士課程修了、博士 (学術)。鳴門教育大学学校教育センター助手、長崎大学教育学部講師、米国テキサス大学オースティン校客員研究員、早稲田大学人間科学学術院准教授、マサチューセッツ工科大学客員研究員を経て、2020年度より現職。専門領域は教育工学、科学教育。2017年度日本教育工学会論文賞受賞。著書に「教育工学研究の方法」(分担執筆、教育工学選書3、ミネルヴァ書房2012)、「ゲームと教育・学習」(編著、分担執筆、教育工学選書II3、ミネルヴァ書房2017) など。

こうご ちはる
■ 向後 千春

早稲田大学人間科学学術院教授。1989年早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程 (心理学専攻) 単位取得退学、博士 (教育学)。早稲田大学情報科学研究教育センター助手、富山大学教育学部助手、同講師、同助教授、早稲田大学人間科学部助教授を経て、2012年度より現職。専門領域は教育工学、教育心理学、アドラー心理学。2013年度日本教育工学会論文賞受賞。著書として「上手な教え方の教科書 入門インストラクショナルデザイン」(技術評論社、2015)、「教師のための教える技術」(明治図書出版、2014)、「世界一わかりやすい教える技術」、「いちばんやさしい教える技術」(永岡書店、2018、2014、2012) など多数。

* 本欄はお書きいただいた資料からできるだけ統一し、掲載しました。